

事業目論見書

1 法人の名称 農事組合法人 ○○○○

2 法人の設立目的

何という作目を対象に、どのような共同化（協業化）を図るのかを具体的に示すこと。

3 法人の事業

- (1) 組合員の農業に係る共同利用施設の設置（当該施設を利用して行う組合員の生産する物資の運搬，加工又は貯蔵の事業を含む。）及び農作業の共同化に関する事業
- (2) 農業の経営及びこれと併せ行う林業の経営
- (3) 前号に掲げる農業に関連する事業
- (4) 前3号の事業に附帯する事業

【備考】ア (1)のみ又は(2)のみの事業を行う場合，不要な方は削除する。
イ 「農業」は，酪農，養豚など具体的であればそれに変える。

4 法人の地区 ○○郡（市）○○町（村）○○の区域

5 法人の住所 ○○郡（市）○○町（村）○○番地

6 事業年度 ○月から○月まで（1年）

7 役員定数 理事○人，監事○人

8 出資金

- (1) 金銭出資 ① 1口の金額 ○○○円
② 総額 ○○○円

(2) 現物出資するものの内容（現物出資がある場合，具体的には定款別表に登載する。）

9 組合員（構成員） ○人（内訳：経営主 ○人，世帯員 ○人）

10 従事関係

組合員全員従事
一部組合員従事
雇員を要する } かを記入する。

11 所要施設

土地，建物，機械等について，用途，規模，取得，借用の別，所要資金額を記載する。

12 受入補助事業

名称 ○○○○○事業 補助見込額：○○○円

13 借入制度資金

名称 ○○○○○資金 借入見込額：○○○円

14 農協との関係（農協に加入しようとする法人のみ必要）

- (1) 加 入 ○○○農業協同組合に加入する。
- (2) 農協利用 所要資金の借入，余裕金の預入，生産資材の購入，生産物の販売等に農協をどのように利用するかを記入する。
- (3) 農協の援助 法人の運営，経営，生産技術，経理その他事務等について，どのように農協から指導援助を受けるのかを記入する。

15 所要資金の手当

① 制度資金・補助金 ② 出資金 ③ 農協一般資金 ④ その他

16 創業時貸借対照表（設立時点のもの）

経営の安定の面から将来，資本（自己資本）は固定資産と同額以上を目指すものであること。

（例）

資産の部 現 金	○○○, ○○○	負債の部 ・	
・		負債合計	
・		資本の部 資本金	○○○, ○○○
・		資本合計	○○○, ○○○
資産合計	○○○, ○○○	負債・資本合計	○○○, ○○○

17 農地所有適格法人の要件具備（農地の取得をしようとする法人のみ必要）

【農地法第2条第3項】

第1号：法人の主たる事業は農業経営か。

第3号：常時従事者たる組合員が理事の過半を占めているか。

第4号：理事又は重要な使用人のうち，1人以上が法人の農業に従事か。

※農業委員会の判断を仰ぐこと